

受け手の声・子どもたちへの想い

- ・モニターに参加し実際のやり取りを目の当たりにしてから、早く電話を取って話を聞きたいという気持ちが一層強まりました。まだできる自信はないけど、お互いに「ありがとう」で会話を終えることができる出会いがあるといいなあ。
- ・偶然、1時間以上の電話をモニターしたが、受け手の方はとても根気強く、温かく聞いていた。自分に同じことをできるのか不安だったが、支え手の方が「それぞれのやり方だ」という主旨のことを言ってくださり、安心した。
- ・どんな子どもがチャイルドラインに電話をかけてきてくれるのかなと、ときどきわくわくしながらモニターをしていました。小学生の女の子からの電話。真面目で優しい性格が感じ取れました。これからの彼女の前途に幸あれと願うばかりです。
- ・電話の向こうから、まだ幼いけれど真剣に解決の道を探ろうとする一生懸命な声が届き、身が引き締まる思いでした。安心して自問自答を手助けできる存在になれたらと思います。

下半期もたくさんイベントに参加しました

雑居まつりやごきんじょ市、昭和信用金庫様主催の三ツ星バザールなどたくさんのイベントに参加しました。ご協力いただいたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。頂いた売上は、電話の通話料や広報紙等の製作費にあてさせていただきます。



せたがやチャイルドライン事務局（世田谷ボランティアセンター内）
〒154-0002 世田谷区下馬2-20-14 電話：03-5712-5101 FAX：03-3410-3811
メールアドレス：childline@otagaisama.or.jp 担当：小畑・三ツ橋・近藤

せたがや
チャイルドライン
ホームページ



ご寄付の方法

1. 郵便局

本振込用紙をお使いください

2. ネットバンキング

<https://www.otagaisama.or.jp/childline/donation>



収入印紙
課税相当額以上
貼付

印

☎ 18才までの子どものための電話とチャット



せたがやチャイルドライン
ニュースレター



チャイルドラインに寄せられた声や感想

*チャイルドライン支援センターのHPから引用

▶子どもたちの声

おじいちゃんが寝たきりになったんだけど、お父さんもお母さんも仕事があるから、私がお世話しなきゃいけない。さっきご飯を食べさせたんだけど、途中ですぐむせちゃって。私がおじいちゃんを死なせちゃうかもしれない。怖い。

僕が何もしていないのに、教室で歩いていると足をかけてくる。背中をバーンって強く殴られることもある。この間は、大切にしていた筆箱が壊された。給食に消しゴムのかすを入れられたこともある。

*子どもの事例については、秘密を守るため編集したものです



友だちが放課後に風邪薬を持ってきて、「これを全部飲んだらいい気持ちになるらしいから、飲んでみよう」って誘われたけど断って帰ってきた。ほんとに気持ちよくなるの？

うちは貧乏なんです。みんなかわいいものとか持っていて、いいなって思うけれど、買ってほしいとは言えません。お母さんいつも疲れているのであまり話ができない日もあって、私がいることで迷惑かけているのではないかと考えてしまいます。

▶子どもたちの感想（チャイルドライン支援センターに届いた声より）

一緒に真剣に悩みを聞いてくれてすごく力になった。途中で感情的になって泣いちゃっても、「ゆっくりでいいよ」ってってくれて、嬉しかった。何度でも、どんな悩みでも聞いてくれるから安心できる。名前を聞かれないところもとってもいい。

「子どもの話をきく」ということは、ただ「きく」のではなく、「否定せずにきく」ことが大切です。「死にたい」と言われたおとなには「死なないで」という気持ちがわくのはもちろんですが、子どもが死にたいほどの気持ちになっていることをまずきくことから始めなければ、子どもの気持ちを受けとめることにはならないと思います。

「死なないで」と言う前に「それほどつらいことがあったんだね、教えてくれる？」と話をきくことが大切だと感じています。子どもの気持ちを受け止める、子どもの気持ちに寄り添うことの重要性を感じます。また「相談しやすい環境やもっと相談場所を増やして居場所をつくってほしい」と子どもたちから多くの声がありました。

声のデータからわかること

子どもの声をデータにして観察すると見えてくるものがあります。今回は2023年4月1日～11月31日までの電話の受信件数から考察します。

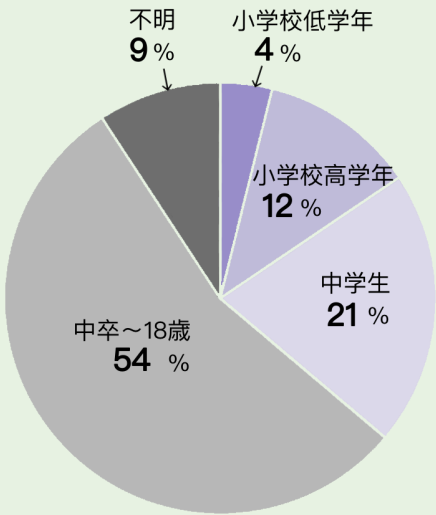
電話は中学を卒業した子どもから多くかかってくるのがわかります。これは自宅に固定電話が減少していることと、携帯電話を所持しているのは中学生より大きい子どもの割合が多いことが関係していると思われます。自宅に電話が設置されていれば小学校低学年の子がかけられますが、お母さんの携帯を借りてかけている子もいます。

かけ手に男子が多いのはこの7～8年の傾向です。女子はチャット相談に入ってくることが多く、割合を大きく占めています。世田谷区にお願いして子どもたちに配られるタブレットに相談先の案内を入れていただき、そのURLからチャット相談に入りやすくなった小中学生が増えたのはありがたいことです。チャットのデータも近いうちにご案内したいと思います。

子どもの悩みは様々で、中でも自分に関することが多くなっています。体の成長に伴って変化が起きたり、それまで思ったことのないような感情が出てきたりすることに戸惑いを持っています。また、少ないですが虐待や援助交際、SNSトラブルも話してきます。社会問題になっている、オーバードーズ・ヤングケアラーの話題も入っています。どの話も肯定しがたい内容ですが、それでもそうせざるを得ない子どもに寄り添っています。良くないと思われることを止めるかどうか、判断するのは本人に任せ、判断できるまで寄り添うのがチャイルドラインの役割です。どの内容も聴く側にとって苦しくなることが多くあります。

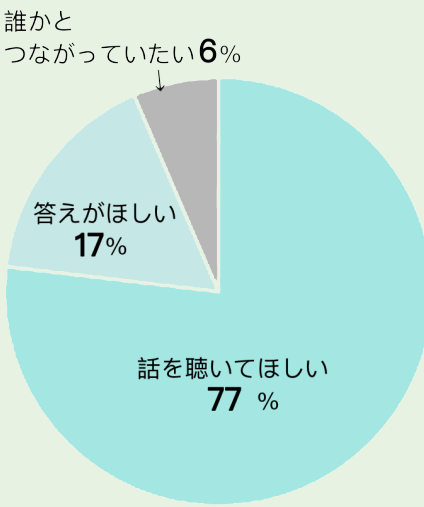
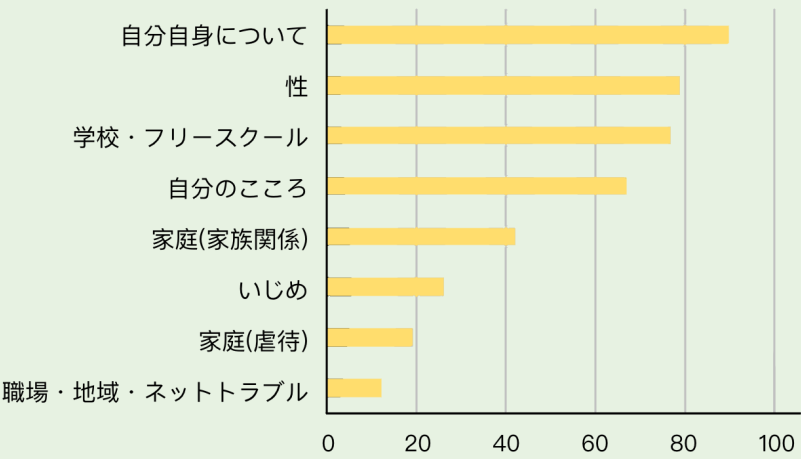
子どもは自分の気持ちをなかなか言えないことが多いようですが、チャイルドラインには話してくれます。友だちや親に言えない「イヤだ」「つらい」「寂しい」という言葉が多く聞かれます。そのような感情とともに「つらい、もういやだ、このまま消えてしまいたい。死にたい」という言葉を伝えてきます。これを希死念慮と言いますが、これは実際に自殺する予告ではなく、それほどつらい状況だということを表現しています。これまでつらい気持ちを一人で抱えていた子がやっと言葉にして話してくれている、と捉え話を聴いています。

「人に言えないことをチャイルドラインには話していい」と安心して吐き出せることは、子どもにとって重要なことだと感じています。



年齢構成

悩みの内容



なぜここにかけたか

気持ち トップ3

1位	イヤだ
2位	つらい・苦しい
3位	孤独・寂しさ

ご寄付をお願いします

せたがやチャイルドラインの活動継続には、カード・チラシの配布、電話を受けるボランティア育成のための講座の開催、電話の通信費など年間で300万円ほどかかります。それに加え新たにチャットの機器の充実も一つの課題です。電話とチャットを通して子どもたちの声をより多く受け止めていけるよう、皆様のご支援とご協力をお願いします。

2023年度、上半期に寄付して下さったみなさま (敬称略)
*匿名希望を除く方のお名前を掲載させていただきます

秋吉哲也／田中省一／佐藤由美子／二村比佐子／田中博末廣博／石村黄仁／石村鸞子／吉田恵子／岩間寛喜子／長島範朋／鈴木泉／山本恒子／岩崎さち子／松園伸子／中澤幸雄／棚橋 淳二／清水 敦子／佐藤 育代／安孫子淑子／平野覚治／吉原 清治／中山眞由美／土田和子／吉田朋弘／藤田三江／青柳啓子／川村恵美子／井上ケイ子／原田邦子／大庭美智子／名谷和子／渡邊公恵／金光教世田谷教会／代田東町会

＼寄付金控除を受けられます／

3,000円以上、おいくらでも大歓迎です

10,000円以上は下の返礼品をお送りします

10,000円～



ボランティアさんによる手作り品／お礼状
＊写真は一例です

30,000円～



せたがやチャイルドライン受け手養成講座 講義集／お礼状

50,000円～



ボランティアさんによる手作り品／お礼状
＊写真は一例です

◆註1 寄付金は、所得税等の寄付金控除の対象となります。所得税等の寄付金控除をご希望の場合は通信欄に「住所」「氏名」「連絡先」と合わせて領収書希望欄にチェックを入れてください。後日領収書を郵送でお送りします
◆註2 ニュースレター等にお名前掲載を希望しない方は、匿名希望欄にチェックを入れてください

払込取扱票	
00	口座記号番号
001508	金額
279963	千 百 十 万 千 百 十 円
社会福祉法人世田谷ボランティア協会	料金
社会福祉法人世田谷ボランティア協会	備考
おとこ・おなまえ	【寄付申込書 せたがやチャイルドライン応援団費】
※	住所・氏名のご記入をお願いします。
ご依頼人・通信欄	・領収書が必要な方はチェックを入れてください。 ☐ (◆註1)
	応援費 1口3,000円× () 口 (任意の額でも有りたくお受けします)
	特別応援費 1口10,000円× () 口
	・返礼品が不要な方はチェックをお入れください。 ☐
	・匿名をご希望される方はチェックをお入れください。 ☐ (◆註2)
	(匿名を希望される方も住所・氏名のご記入をお願いします)
日 附 印	
ご依頼人欄に、おとこ・おなまえをご記入ください。(承認番号 第718号)	
これより下部には何も記入しないでください。	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001508
加入者名	社会福祉法人世田谷ボランティア協会
金額	279963
ご依頼人	様
料金	(消費税込) 円
備考	

この受領証は、大切に保管してください。